

関係団体からの意見聴取結果

令和 5 年 6 月 3 0 日

【関係団体の意見（原文）】

関係団体名	意見（一部抜粋）
新潟県	事業実施により、用水が安定的に供給されることとなり、作物の品質が向上するとともに、おけさ柿は単価・単収が増加しており、園芸作物の作付面積・生産量の増加に繋がっていくことが期待される。国仲、中興、金井及び皆川の排水機場など排水施設整備の恩恵により、地区内農地では大雨等による大きな湛水被害は発生しておらず、農業生産性の向上及び農業経営の安定化、地域住民の安心・安全に寄与している。 以上のことから、 <u>事後評価結果について異議はない。</u>
佐渡市	国営かんがい排水事業「佐渡地区」の <u>事後評価（案）</u> について、異議ありません。
にいぼむら 新穂村土地改良区	国営かんがい排水事業「佐渡地区」の <u>事後評価（案）</u> に対する意見について当土地改良区の異議はありません。
かない 金井土地改良区	当管内では、事業実施前は慢性的な用水不足となっていたものの、小倉ダムの新設及び幹線用水路等の整備により、平成 26 年 4 月から二級河川新保川に注水が開始されたことで、渇水時等における用水の安定供給が可能となり、農業経営の効率化・合理化に寄与しているところは大きいことから、 <u>事後評価(案)について異議ありません。</u> なお、当改良区では3地区で、ほ場整備事業(県営経営体育成基盤整備事業)を実施しており、汎用耕地化、区画の拡大を推進し農業生産性の向上、農業経営の安定に資することを目的に、着々と整備が進められていることから、農業用水の安定供給を図るため、引き続き地域の要望に応え、事業の推進を望む。
こくみがわさがん 国府川左岸土地改良区	小倉ダムは、佐渡市小倉川水系の水田560haの補給用水源として重要な基幹的施設となり、小倉川頭首工は、小倉川水系の水田560haの用水のパイプライン供給施設の基幹的施設である。 両施設の完成により、水稻栽培における終了の安定生産と省力化が図られ収益の増加が実現され、さらに、小倉川水系地域の水田の集積・集約が進むとともに、法人組織や担い手の確保育成が図られていることから、 <u>事後評価（案）</u> について異議ありません。
くになかせいぶ 国仲西部土地改良区	国仲排水機場は、佐渡市の重要な基幹的排水施設である。 国営かんがい排水事業「佐渡地区」の実施により、国仲排水機場の安全性及び施設機能が保全されるとともに、安定的な排水が図られることにより地域の農業生産や安全性が維持されている。 <u>事後評価（案）</u> について、意見ありません。
はもち 羽茂土地改良区	<u>意見はありません。</u>
よし 吉井土地改良区	佐渡の稲作は「朱鷺と暮らす郷づくり」認定制度のもと、ブランド化が図られ、高品質米生産に向けて取り組んでおり、当改良区管内の農家も取り組んでいる。当該事業の実施により用水が安定的に供給されることが作物の品質向上とともに単価・単収の増加、産地の収益増加に繋がるものと考えられることから、 <u>事後評価（案）</u> については異議ありません。 なお、当改良区管内の関連事業のすべてが完了していないことから、計画的な推進と早期の完了による効果の発現が望まれる。
ながえがわすいけい 長江川水系土地改良区	小倉ダム及び外山ダムは、佐渡市の国仲地域や小佐渡地域において関係農地3,396ha（平成18年現在）の補給水として重要な水源となっている。昨今の地球温暖化による異常気象にも耐えられるものと思われ、島内農業の大規模化や農業経営の安定に大きな効果をもたらすものと期待されることから、 <u>事後評価（案）</u> について異議ありません。 なお、当改良区受益地は用水の末端に位置する為、令和7年度から8年度に給水開始の予定である。現在の用水は深井戸水に100%頼っている状況の為、早期の配水を要望しているところである。

【関係団体の意見（原文）】

関係団体名	意見（一部抜粋）
まのまち 真野町土地改良区	本事業の実施により天候に影響されずに農業用水の適期・適量の確保・供給ができるとともに、今後、関連する事業の早期の完了により、安定的な農業経営の維持や新たな展開も期待できることから、 <u>事後評価(案)について異議ありません。</u>
おぶせ 小布勢土地改良区	本事業によりダムが築造され、幹線用水路が新設されたことによる用水の安定供給が図られることで、安定した農業生産が維持され、また、新たなほ場の大区画化が可能になったことでスマート農業を活用した取り組みが進んだ。農業生産性の向上、経営の安定化が図られていることから、<u>事後評価（案）について異議ありません。</u> なお、当該改良区管内はがんがい排水の末端受益であるため、関連事業の早期完成を望むとともに、効果発現に期待している。
さど 佐渡土地改良区連合	本地区は、佐渡市の約2,552haの用水の水源確保のため、小倉ダム及び外山ダムの築造並びに幹線用水路、頭首工の新設、また国仲平野約1,300haの湛水被害の解消のための排水施設の新設改修を行い、安定的な農業用水の供給や農業生産性の向上、維持管理費の軽減及び地域防災に大きく貢献している。 このことから、<u>事後評価（案）について異議ありません。</u> しかしながら、まだ末端までの整備が完了していない地区もあるので、事業の効果が発現されるよう、引き続き管内の関連事業の早期完了に向けた支援をお願いいたします。